

2026 年 9 月 10 日
古河機械金属株式会社

ユニック部門：佐倉工場で高校生のキャリア教育に協力

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：菅野 悌二）は、佐倉工場（千葉県佐倉市）において、千葉県内の高校生計 10 名を対象にインターンシップを実施しました。

古河ユニックは、今後も、企業への理解と関心を深めるキャリア教育支援を続け、地域で学ぶ生徒が将来の進路選択の一助となる学びの場を提供していきます。



インターンシップの様子

インターンシップについて

8 月 4 日、ユニッククレーンのマザー工場である佐倉工場にて、千葉工業高校、八街高校、佐倉西高校、千葉黎明高校の 3 年生 10 名を対象に実施しました。当日は、古河ユニック株式会社の事業概要や安全に関する説明に加え、バルブボディの機械加工やスイベルジョイントのテスト、ミニ・クローラークレーンの操作体験などを行いました。

参加した生徒からは、「職場体験がとても面白かった」「クレーンを初めて動かして楽しかった」などの声をいただき、製造業のイメージ変化や仕事内容を学ぶ機会となりました。



実機操作体験（ミニ・クローラークレーン）



加工係検査体験

古河ユニック 佐倉工場



ユニッククレーン

ユニッククレーンは、「吊る・積む・運ぶ・作業する」という一連の作業をトラック一台で可能にした省力機械です。ニーズに合わせたboom段数やクレーン容量など小型から大型トラック用まで豊富なラインナップを揃えています。更に、安全性を重視したモデルや環境に優しいエコモデル、複雑な操作を容易にする液晶ラジコンなど、先進的な機能を備え、国内シェアは50%を誇ります。



【補足資料】

■ 会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業4部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門、アーステクニカ部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875年（明治8年）8月

設立：1918年（大正7年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,883人 〈単独〉207人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】(古河機械金属株式会社100%子会社)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニクローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：479人 [2026年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp>